


香川県前向きに頑張る事業者を応援する総合補助金 活用事例No.21

事業分野	⑩医療・福祉	従来からの事業分野	⑩医療・福祉
事業名	感染防止に配慮して取り組む、地域高齢者の買い物支援事業		
事業概要	<p>移動手段を持たない高齢者を対象に、少人数での買い物ツアーの開催や、スーパーと自宅とをテレビ会議システムでつなぐ、リモートでの買い物支援を行う。また、難聴やマスク着用により高齢者とのコミュニケーションが難しくなる中、対話支援機器を使い、買い物ツアーなどの場で、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、楽しく会話することを支援する。</p>		
取組写真			
既存事業の内容	<p>令和元年5月より毎月1回、歯科診療所と地域のボランティアが協力して、移動手段を失い買い物に不自由している高齢者を買い物に連れていき、みんなで会食するツアーを企画し、実施していた。</p> <p>高齢者の間でも好評だったが、令和2年3月から新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続いていた。</p>		
取組内容	<p>従来の取組みにおける感染症対策を徹底したほか、高齢者の自宅と大型スーパーをリモートで繋ぎ、買い物に行けない高齢者を支援した。その際、管理栄養士や歯科衛生士が食材選びを行うなど、栄養面での支援も行った。</p> <p>また、難聴の高齢者が多く、ソーシャルディスタンスの確保や、マスクを着用する状況下でコミュニケーションが難しいが、対話支援機器を整備し、マイクから入力された音を明確に分解し、聞き取りやすいクリアな音へと変換することで、ソーシャルディスタンス等を保ちながらも楽しく会話することが可能となった。</p>		
補助事業の効果・成果	<p>リモートでの買い物支援は、利用者から好評であり、一定の成果は確認できた。「自分の足で買い物したい」との声もあり、少人数で感染症対策をとりながら買い物ツアーを実施した。利用者からは「再開を望んでいた」との声があった。</p> <p>対話支援機器を使うことで、ソーシャルディスタンスを保ったり、マスクをしったりする環境下でも、高齢者とのコミュニケーションが普通にできることが確認できた。今後も、会議、診療等にも活用できる。</p>		
参考となるポイント等	<p>新型コロナウイルス感染症が流行している状況においても、高齢者が孤立しないよう、工夫をして楽しみながら買い物をしたり、会話をしたりできる取組みであるほか、管理栄養士や歯科衛生士の参画により食選択の専門的なアドバイスも行っており、高齢者の食支援として他の地域の参考になると考える。</p>		